

23 日山協発第 号
平成 23 年 8 月 2 日

都道府県山岳連盟（協会）
会長殿
指導委員長殿

社団法人日本山岳協会
会長 神崎 忠男

**平成 23 年度 登攀技術に関する指導員の教育と研修、
主任検定員養成講習会及び上級指導員養成講習会の実施について**

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より日山協の指導者育成ならびに研修活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、指導者の教育と研修事業の一環として、登攀技術研修会ならびに主任検定員養成講習会を下記により実施いたします。

開催要項は、別紙添付のとおりになっております。この機会に是非多くの指導者に参加していただきますようお願い申し上げます。

今回は、震災被害の大きかった宮城県での開催です。東北地方の復興を応援し、元気づけるためにもふるってご参加下さい。

なお、主任検定員制度は、登録期間 4 年でとなっており、常に新しい技術、指導基準にもとづいて指導・検定をしていただくため、4 年以内に最低 1 回は研修会に参加していただくことになっています。従って末尾番号は残りますが、有効期限が 2011 年 3 月 31 日（平成 22 年度）の認定者は全員資格がなくなり、再受講し合格した方だけを「11-XXXX」などのようにして登録しております。

（注）登録番号の XXXX の前の数字は、認定年（西暦下 2 桁）を示す。

また、今年度は上級指導員養成講習会を中央開催で実施し、資格取得の便宜を図り、指導員の充実に寄与したいと思います。登攀技術研修会と氷雪技術研修会に参加して論文を提出し、すべての課題に合格すれば、上級指導員の専門家科目を修了したことになります。

敬具

記

1. 期 日 平成 23 年 10 月 15 日（土）～16 日（日）
2. 場 所 宮城県第二総合運動場クライミングウォール他（現地の状況で変更の可能性あり）
3. 集 合 エスポアルみやぎ
4. 登攀技術研修会および主任検定員養成講習会

開催要項および参加申込書は、別紙を参照して下さい。

以上

が ん ば ろ う 東 北 ！

平成23(2011)年度登攀技術に関する

「指導員の教育と研修」、「主任検定員養成講習会」

及び「上級指導員養成講習会」開催要項

主催 社団法人日本山岳協会

主管 宮城県山岳連盟

I 研修会・主任検定員養成講習会・上級指導員養成講習会共通項目

- 1 期日 平成23年10月15日(土)～16日(日)
- 2 研修場所 宮城県第二総合運動場クライミングウォール 他
仙台市太白区根岸町1-5-1
研修および講習場所 第一研修室および屋外
雨天の場合、民間室内クライミング施設
- 3 宿泊/集合場所 エスポールみやぎ
エスポールみやぎ 財団法人宮城県青年会館 050-3802-0316
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町四丁目5番1号
TEL 022 (293) 4631 FAX 022 (293) 4634

[乗用車]

仙台駅東口より約10分

[仙台市営バス]

仙台駅前「Loft」前[18番]乗り場から「鶴ヶ谷4丁目行(7丁目行)」乗車
「保健環境センター青年会館前」下車徒歩1分

4 日程	10月15日(土)	10月16日(日)
	10:00 受付	7:00 朝食
	10:30 開講式	8:00 研修・講習
	10:45 研修・講習	12:00 昼食
	12:00 昼食	13:00 研究討議
	13:00 研修・講習	14:30 閉講式
	18:00 入浴・夕食・情報交換会	15:00 解散

尚、研修会と主任検定員養成講習会とは、基本的に別になります。

- 5 携行品 登攀具一式、筆記具、洗面用具その他
- 6 宿泊・食事費用(参加費は後述) 8,000円 (食事は30昼・夕、31朝・昼の4食付)
- 7 現地連絡先 宮城県山岳連盟 指導委員長 小山 幹 携帯メール: tsuyoshi.43-2@ezweb.ne.jp
- 8 参加募集人員 研修会30名、主任検定員講習10名、上級指導員養成講習会10名
- 9 申込み 別紙参加申込書を9月26日(月)まで、日山協事務局宛てに送付してください。
Tel: 03-3481-2396 Fax: 03-3481-2395
Eメール: info@jma-sangaku.or.jp

II 研修会

- 1 参加資格 公認指導者の資格を有する者。または岳連(協会)会長より推薦された者。
- 2 研修内容 登攀の実践を通じて、確保技術およびセルフレスキュー等の問題点を検討する。
- 3 参加費 5,000 円

III 主任検定員養成講習会

- 1 参加資格 上級指導員以上で検定の経験のある者。または岳連(協会)会長より推薦された者。
- 2 講習内容 個々の技術講習ではなく、検定経験者が、今後更に検定するための方法の確認です。
- 3 レポート (1) 検定実績のある人
「自分の経験に基づいて検定評価について述べよ」(約 1,000 字)、
および自分が行った「検定実績一覧」(様式自由)
(2) 検定実績のない人
「指導者の養成方法について述べよ」(約 1,000 字)
※9 月 26 日(月)必着で、日山協事務局宛てに送付してください。
(初めての参加の方のみ必要)

- 4 参加費 10,000 円 (含資料代)

IV 上級指導員養成講習会

- 1 参加資格 所属山岳会及び岳連(協会)会長より推薦された者。
- 2 講習内容 登攀の実践を通じて、確保技術およびセルフレスキュー等の技術を習得する。
- 4 受講資格
 - (1) 満 25 才以上
 - (2) 無雪期の登山経験が 5 年以上有ること
 - (3) 3000m 以上の積雪期登山経験 (11 月～3 月) が 3 年以上有ること
 - (4) 無雪期に 4 級以上の岩場をリードできること
 - (5) 所属山岳会においてリーダーの実績が 3 年以上有ること
- 3 参加費 10,000 円

平成 2 3 年度

登攀技術研修会／主任検定員養成講習会参加申込書

登攀技術研修会に参加		主任検定員養成講習会に参加		(何れかに○をつける)	
フリガナ			所属岳連（協会）		
氏 名					
男・女	西暦	年	月	日生（	歳）
現住所	〒				
	電話 携帯電話				
勤務先名	電話				
(財) 日本体育協会資格		スポーツリーダー 指導員 上級指導員	コーチ 上級コーチ 〈登録番号： 〉		
派遣要請書（要、 不要） 必要な場合の宛先					
エスポアール宮城に集合・受付して下さい。 該当に○印 J R利用 車利用 前泊については各自手配下さい。 遅れる（到着予定 時 ）					
主任検定員養成講習会に参加の方は、レポートと共に過去に検定した検定実績一覧(様式自由) を別途添付して下さい。 この場合主任検定員であつたか一般検定員であつたかを明記して下さい。					

上記の者を、別紙開催要項に基づき参加させます。

平成 2 3 年 月 日

.....山岳連盟（協会）

会長

印

タイムスケジュール（登攀技術研修会）

10月15日（土）

- 10：00 受付
- 10：30 開講式（司会・宮城岳連）
 - 日山協指導委員長挨拶
 - 宮城岳連会長挨拶
- 10：45 実技事前講習〈資料5〉 登攀研修会実技要領（エスポールみやぎ研修室）
- 12：00 昼食
- 13：00 実技会場（クライミング施設）へバスにて移動
クライミングボードにて講習・研修
 - 制動確保（肩がらみ、確保器具）
 - 新しい確保器具の紹介
 - 確保者の自己脱出＋セルフレスキュー（プルダウンなど）
 - 宙吊り（墜落者）からの自己脱出
- 18：00 実技終了
- 18：00 入浴・夕食、情報交換会

10月16日（日）

- 7：00 朝食
- 8：00 実技会場（クライミング施設）にて講習・研修
 - 制動確保（確保器具）
 - 自己脱出とセルフレスキュー（プルアップなど）のデモンストレーション
- 12：00 昼食
- 14：00 研修室へ移動、（宮城総合運動公園第一研修室）研究討議
- 14：30 閉講式
 - 総括・日山協指導委員長
 - 宮城岳連会長挨拶
- 15：00 事務連絡、解散

＊ 主任検定員養成講習会は、本スケジュール（研修会）とは別になります。

タイムスケジュール（主任検定員養成講習会）

10月15日（土）

- 10：00 受付 エスポアールみやぎ
10：30 開講式（司会・宮城岳連）
日山協指導委員長挨拶
宮城岳連会長挨拶
10：45 実技事前講習〈資料5〉 登攀研修会実技要領
12：00 昼食
13：00 机上講習①（エスポアールみやぎ 研修室）
・日体協公認スポーツ指導者制度 〈資料1〉 公認山岳指導者規程・規約習
・日山協公認主任検定員制度 〈資料2〉 同上
・指導員、上級指導員養成講習会 〈資料3〉 養成講習会開催実施要領
公認スポーツ指導者制度オフィシャル
ブック抜粋

実施申請書、委嘱書交付
カリキュラム
テキスト
実技・指導法要領
・検定会
検定会の運営方法
評価方法・基準 〈資料4〉 AC指導員及び上級指導員検定基準
・都道府県体協、
義務研修、事業実施申請、助成金、自主開催、折衝
・スポーツクライミング
養成講習会、国体監督
15：00 実技会場（クライミング施設）へ移動
実習①（指導員養成講習会、講習・指導法）
歩行技術、フィックスロープ、セルフレスキュー
18：00 入浴・夕食、情報交換会

10月16日（日）

- 7：00 朝食

8：00 実技会場（クライミング施設）へ移動
実習②（上級指導員養成講習会、講習・指導法・検定）
制動確保、セルフレスキュー等
12：00 昼食
13：00 総合運動公園第一研修室へ移動、研究討議
14：30 閉講式
総括・日山協指導委員長
富山岳連会長挨拶
15：00 事務連絡、解散

＊ 研修会は、本スケジュール（主任検定員養成講習会）とは別になります。